



## 学校だより

### 言葉は力

6月15日から全員が登校し、学校が再開しました。みんな揃っての初めての朝会で、1年生に向けて自己紹介すると、「校長先生、おはようございます。」「校長先生の名前覚えたよ。」と声がかかるようになり、嬉しくなりました。始まって、2週間程ですが、新しい友達にも慣れ元気いっぱい活動している姿を見かけます。

先日、駅の手洗い場で「きれいに使ってくれてありがとう」という張り紙を見ました。学校でも朝会の時、「さすが〇年生、行進が素晴らしい」掃除の時に、「〇年生はすごい、しゃべらずにもくもく掃除ができています」という教師の声かけをよく耳にします。何れも肯定的な視点で相手に働きかけているところが共通しています。読む人や声を掛けられた人の良心に訴え、自ら価値判断し行動選択させているところが奥ゆかしく、何とも心地良いのです。

授業や学級指導の中でも「言葉の力」について、子供たちは学んでいます。

#### ふわふわ言葉

「おはよう、ありがとう、大丈夫、どうしたの、好き、おめでとう、やさしいね、一緒に遊ぼう 等」……人を嬉しくし、元気にする魔法の言葉

#### チクチク言葉

「あほ、ばか、だぼ、死ね、知らんし、どっかいけ、無視 等」……心が傷つく言葉

私たちは、言葉を仲立ちにして互いに影響し合いながら生きています。私たち大人も「あなたとお話したら何だか元気になりました」という言葉に、自分の方が逆に元気をもらうことが多いです。言葉には力があります。言葉の掛け方一つで、人は元気になったり、やる気を失ったりします。「前向きに生きている人の言葉に触れると、豊かな気持ちになる」と言われます。コロナウイルス関係で不安な日々が続きますが、子供たちに、明るく元気の出る言葉を届けられるよう、まず、私たち大人が目標を持って、前向きに毎日を過ごしていきたいです。

#### 気持ち

人は言葉を使って  
自分の気持ちを他の人に伝える。  
人は言葉のおかげで、  
他の人の気持ちを  
自分の気持ちのように感じる。  
言葉にはいつも気持ちが隠れている。  
けれど気持ちがあんまり激しくなると  
人はそれを言葉に  
できなくなることがある。  
笑ったり泣いたり  
ひとりぼっちでだまりこんだり、  
暴力を振るったり……。  
そんなとき、  
言葉は心の奥深くに隠れている。



(校長 中田 宗義)